

2024年3月期第1四半期 決算説明会 Q&Aサマリー

Q1: 通信計測事業の前年同期比売上減の内訳を教えてください。

A1: モバイル（主に5Gスマホの開発投資）の売上が大きく減少しました。一方、ネットワークインフラは増収でした。

Q2: 通信計測のQ2以降の見通しを教えてください。

A2: Q1については多くのお客さまが投資を完全にストップしていましたが、Q2に入って投資再開の兆しが一部のお客さまで見られます。Q2の投資動向を見極めたいと思います。

Q3: 値上げについてどのような取り組みをされていて、効果が現れているのかを教えてください。

A3: コスト増に伴う価格転嫁を2022年11月以降に行っていますが、Q1の売上にはその効果がほぼ織り込まれています。

Q4: 北米のオペレーターにおける5Gの基地局建設向け測定器需要についてアップデートしてほしい。

A4: 基地局建設用の測定器に対する需要に大きな動きは見られませんでした。